## 内部導体装置Proto-RTにおける 外部電場を用いたプラズマ電位分布構造の制御

東大新領域,東大高温プラズマ研究セ<sup>A</sup> 齋藤晴彦,吉田善章,比村治彦,森川惇二<sup>A</sup>,深尾正之<sup>A</sup>,若林英紀

1.研究背景:内部導体系プラズマ中の流れ駆動

2. 電極を用いた径方向電場の形成実験

3. 電子銃からの電子入射による非中性化

4.まとめと今後の課題

日本物理学会 2003年 秋季大会 23aYA-6

## 研究背景と本研究の目的

<u>流れを持つプラズマの平衡状態と構造\*の実験的検証</u>

- 内部導体系プラズマ閉じ込め装置
  Dipoleコイル + 垂直磁場コイルによるポロイダル磁場配位
  径方向電場の形成 E × Bドリフトによるトロイダル流の駆動
  流れがプラズマに与える効果の検証
- ・ Proto-RT (Prototype-Ring Trap) 装置
  磁場配位: Dipole磁場(常伝導,10kAt), 重直磁場,トロイダル磁場コイル (~100G,13.56MHz RF放電プラズマ)
   ・ NEPンテナL/C 電場形成 : 内部導体上に設置した電極 : LaB6カソード電子銃
   ・ Dipole磁場(常伝導,10kAt), 重直磁場、トロイダル磁場コイル (~100G,13.56MHz RF放電プラズマ)
   ・ Tomiş体上に設置した電極 : LaB6カソード電子銃



Proto-RT r-z断面と,装置内部のRFアンテナ・電極





径方向運動

(中性衝突による輸送)

## Proto-RT プラズマのパラメータ

n <sub>e</sub>	電子密度	1 × 10 <sup>15</sup> m⁻³
T <sub>e</sub>	電子温度	5eV
T <sub>i</sub>	イオン温度	~0.5eV
n <sub>n</sub>	中性粒子密度	8.8 × 10 <sup>18</sup> m <sup>-3</sup>
В	磁場強度	0.01 T
ci	イオンジャイロ周波数	1.0 × 10 <sup>6</sup> rad s⁻´
ni	中性粒子-イオン衝突周波数	5.9 × 10 <sup>4</sup> s⁻¹
ie	イオン-電子衝突周波数	4.7 s⁻¹
ii	イオン-イオン衝突周波数	6.9 s⁻¹
V <sub>ExB</sub>	E×Bドリフト速度	3.0 × 10⁵ ms⁻¹
Cs	イオン音速	2.2 × 10 <sup>4</sup> ms⁻¹
Va	アルフベン速度	7.0 × 10 <sup>7</sup> ms⁻¹

 $\mathbf{V}_i$ 

 $m_i$ 

ci

3 (kV/m) $V_{IC} = -600V$ -500V E-400V 2 -300V ш -200V Radial E -100V 中性衝突が支配的な低密度プラズマ  $(10^{5} m/s)$ 2 - VIC=-600 ポロイダル配位でのイオンの運動 -100V  $\frac{q_{ni}}{2}\mathbf{E}$ 

 $j_r \sim 10^{-3} \times Er$  (主にイオン電流) 電場:~3kV/mで飽和。 電流密度:~1.7A/m トロイダル周回運動 ~ E × B ドリフト速度 **RF** antenna  $(z=\pm 8.5cm)$ 160 120F (10,08 E/B ( 40 m n 35 36 37 38 39 40 41 42 R (cm) 電位勾配とE×Bドリフト速度の計算値





 ・電子銃による入射
 Cathode-anode間電位による初期加速 プラズマ外部/周辺部からの電子注入

LaB<sub>6</sub>カソード電子銃 引き出し電流~1A,加速電圧~1kV RFプラズマへの電子入射実験

<u>電子銃の構造と配置</u> 13.56MHz rf による誘導結合 プラズマ中における電子銃





LaB<sub>6</sub> cathode







まとめと今後の課題

・内部導体型閉じ込め装置Proto-RTにおいて,

- 1. 電極を用いた外部電場
- 2.LaB<sub>6</sub>カソード電子銃からの電子ビームの入射

による径方向電場の生成実験を行った.

・粒子輸送には中性衝突が支配的(ne=10<sup>15</sup>m<sup>-3</sup>, Te=5eV),
 電極バイアス時の電流値と径方向電場強度の傾向と一致.

・ 電極に負電位を与えた際、プラズマ内部に電位形成、
 トロイダル方向のE×B速度~10<sup>5</sup>m/s(~イオン音速度).

・電子入射によるプラズマの空間電位の降下は~30Vで、
 空間電位の最低値はゼロ付近、プラズマを介した電子損失、

・電子入射実験に関して,磁場配位/強度の改善等を検討中.